



## 3年生

# 「性といのちの学習会」を開催！！



2月20日(木)、助産師の相田圭子さんを講師にお招きし、義務教育最後のこの時期に、的確な判断、思いやり等、性やいのちに対する正しい認識を持つことをねらいとし、「性といのちの学習会」を開催しました。講話の中では、妊娠、出産までの過程や、愛情を注ぐことが成長には不可欠なこと、自分や相手を尊重すること、望まない妊娠等、これから生きていく上で大切にしなければならない知識をわかりやすく、温かい語り口調でお話いただきました。3年生も真剣な表情で講話を聞いている姿が印象的でした。



### 【生徒感想の一部より】

- 命の大切さを改めて考えることができる良い時間でした。何をするにも、一番は相手への思いやりが大切で、正しい判断を常に心がけることがとても大切なのだと思います。
- 男性にもきちんと子育てをする義務があることがわかりました。命はたくさんのサポートがあって宿るものだという事もわかりました。自分勝手な行動ではなく、相手の気持ちを考えることが大切だと思います。

## 1年生は、喫煙防止教室を開催！！



2月18日(火)、小国町立病院の医師 李 宇鐘先生を講師にお招きし、喫煙防止教室を開催しました。喫煙の危険性についてお話をいただきました。李先生からは、様々なお話を交えながら、たばこは依存性が高いことや、副流煙が身体に及ぼす害について、画像なども見せていただきながら具体的に教えていただきました。今後の自分自身や身近な人の健康について、深く考える良い機会となりました。



### 【生徒感想の一部より】

○特に印象に残ったところは、たばこは依存性が高く、脳卒中などの病気を起こす確率が高くなることがわかりました。そして、たばこには、ニコチン、タール、活性酸素、一酸化炭素の有害な物質が含まれていることがわかりました。将来、誘われても断るように気をつけたいです。

○たばこが一番やめられないということに、とてもびっくりしました。そして、自分が吸うより副流煙の方が危険と知り、たばこは、自分の問題だけではないということ学びました。たばこを吸ってもメリットがないということが今回の教室でよくわかりました。



## 安全・安心な学校生活ができるのは・・・

2月に入ってからの大雪で、学校も例年になく積雪となりました。職員玄関の頭上、生徒昇降口の頭上には、大量の雪が迫り出し、危険な状態になっており、教育委員会に対応を依頼していたところですが、ハイコーさん(穴沢社長さん)が、ボランティアで雪庇を取り除いてくださいました。お忙しい中、小国中生のために本当にありがとうございました。

また、体育館の照明、体育館のスピーカーが故障していましたが、卒業式を少しでも良い環境で迎えられるようにと、急なお願いにもかかわらず、教育委員会のご配慮で修理をしていただきました。

私たちが安全・安心な学校生活を送ることができるのは、多くの方々のご協力とご理解のおかげであることを改めて感じました。本当にありがたいことです。



【職員玄関上、生徒昇降口上の雪庇をきれいに】



【体育館照明の交換】

### 給食費について

令和6年度の学校給食費に関して、町から助成いただくことについては、9月にお知らせしておりました。このたび、米の価格高騰により、給食の提供価格も値上げとなりましたが、この値上げ分につきましては、町で負担していただいております。(今年度2回目)町より補助をいただき、おいしい給食をいただくことができることは本当にありがたいことです。